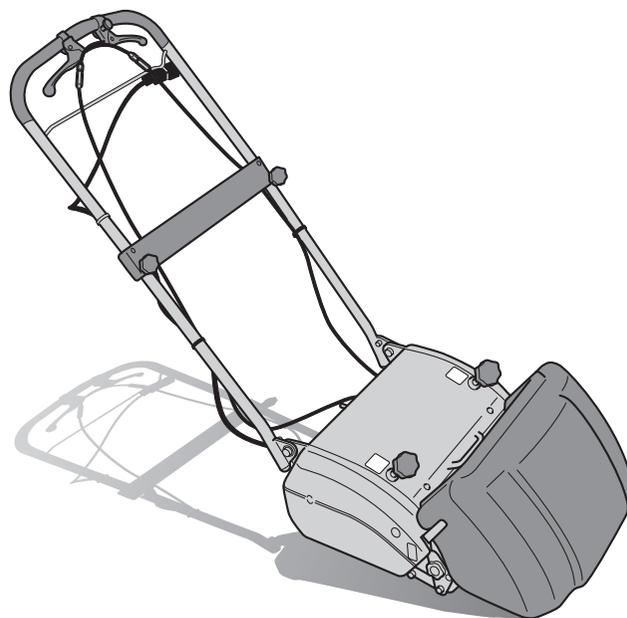


LM12MH

自走式モーターモア

取扱説明書&パーツカタログ



“必読” 機械のご使用前に必ず本書およびエンジンの取扱説明書をお読みください。

BARONESS[®]
Quality on Demand

Serial No.20516-

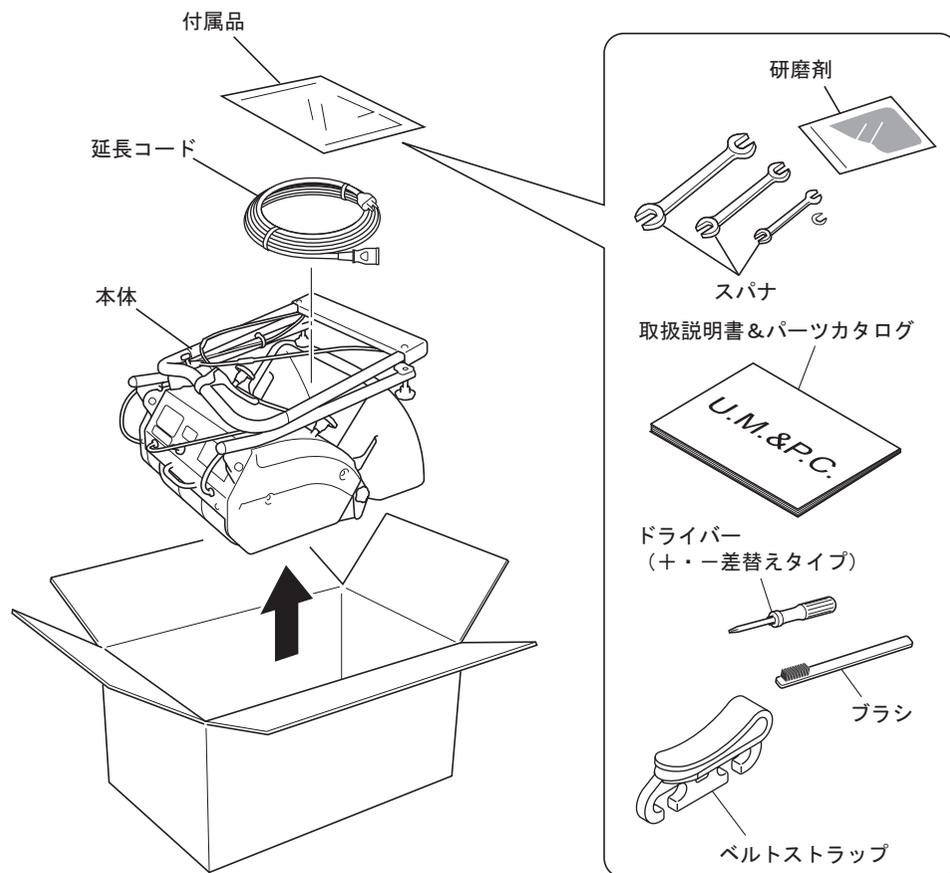
Ver.2.1

梱包品の確認



ダンボール箱から本体を取り出す際は、刃物で手や指を切らないように十分注意してください。

ダンボール箱を開封し、梱包品がすべて揃っているか確認してください。
※ダンボール箱、梱包材は収納時や移転時に必要です。大切に保管してください。



目次

ごあいさつ.....	1	6-2 作動の点検.....	8
はじめに.....	1	7. 使用前の調整.....	9
危険警告記号の説明.....	2	7-1 刃合わせ調整.....	9
使用上の注意.....	2	7-2 刈高調整.....	10
使用目的.....	2	8. 移動・運搬.....	11
安全.....	3	8-1 手押し移動.....	11
安全上の注意事項.....	3	8-2 持ち上げ運搬.....	11
廃棄.....	5	9. 刈り込み.....	11
リサイクルおよび廃棄処分.....	5	9-1 刈り込み操作.....	11
リサイクルについて.....	5	10. お手入れ.....	13
廃棄処分について.....	5	11. 保管.....	13
製品概要.....	5	メンテナンス.....	14
1. 仕様.....	5	12. メンテナンス上の注意.....	14
2. 各部の名称.....	6	13. メンテナンスの方法.....	14
3. 規制ラベル.....	7	13-1 バックラッピング（簡易研磨）.....	14
3-1 規制ラベル貼付位置.....	7	13-2 モーターカバー内の清掃.....	15
3-2 規制ラベルの説明.....	7	14. 故障と対処.....	16
4. 警告ラベルと指示ラベル.....	7	15. 電気配線図.....	17
4-1 警告ラベルと指示ラベルについて.....	7	パーツカタログ.....	18
4-2 警告ラベル・指示ラベル貼付位置と説明.....	7	1. フレーム・前ローラー・減速部.....	19
取り扱い説明.....	8	2. リール・車輪部.....	23
5. 使用前の準備.....	8	3. ハンドル・集草箱部.....	25
5-1 ハンドルの固定.....	8	4. 付属品部.....	27
6. 使用前の点検.....	8	5. オプション.....	27
6-1 刃物の点検.....	8		

ごあいさつ

このたびは、パロネス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本書は、この製品の正しい取り扱い方法と調整方法、また点検方法について説明しています。いつまでも優れた性能を発揮させ、安全な作業をしていただきますようお願いいたします。

はじめに

本書を読んで製品の使用方法や整備方法を十分に理解し、他人に迷惑のかからない、適切な方法でご使用ください。

この製品を適切かつ安全に使用するのをお客様の責任です。

整備を行う場合は専門知識のある要員によって作業を行ってください。

整備について、また純正部品についてなど、分からないことはお気軽に弊社代理店、販売店または、弊社にお問い合わせください。

お問い合わせの際には、必ずこの製品の型式と製造番号をお知らせください。

この製品を貸与または、譲渡する場合はこの製品と一緒に本書をお渡しく下さい。

株式会社 共栄社

危険警告記号の説明

本書では安全に関する重要な取り扱い上の注意事項について、危険警告記号を使用し、次のように表示しています。

	危険警告記号
	この記号は「危険」「警告」「注意」に関する項目を意味します。 いずれも安全確保のための重要事項が記載してありますので、注意してお読みいただき、十分理解してから作業を行ってください。 これらを遵守されない場合、事故につながるおそれがあります。
	危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示しています。
	警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うおそれがあるものを示しています。
	注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるもの、または物的損傷の発生が予測されるものを示しています。
	重要 製品の構造などの注意点を示しています。



…… 必ず指示に従ってください



…… 絶対に行わないでください



…… 刃物注意



…… 絶対に触れないでください



…… 回転物巻き込み注意



…… 絶対に分解、改造しないでください



…… 危険マーク（飛散物）



…… 感電注意

使用上の注意

注意

本書記載事項は、改良のため予告なしに変更する場合があります。
部品交換を行う場合は、必ず「BARONESS 純正部品」または「弊社指定部品」を使用してください。純正部品以外の部品を使用して生じた不具合については責任を負いかねます。

この製品を使用する前に下記の取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を十分にご理解ください。

・バロネス製品の取扱説明書

使用目的

この製品は、庭の芝草刈り作業を目的とした機械です。

この目的以外で使用したり、機械の改造をしないでください。

この製品をその他の目的で使用したり、改造すると大変危険であり、機械を損傷する原因にもなります。

安全

誤使用や整備不良は負傷や死亡事故につながります。

⚠ 危険

この製品は、安全な取り扱いができるように設計されており、工場出荷時には十分な試運転や検査を重ねた上で出荷しております。

事故防止のための安全装置は装備しておりますが、これらは適切な操作、取り扱い、および日常の管理方法が大きく影響します。

この製品を適切に使用または管理しない場合、人身事故につながるおそれがあります。

以下の安全指示に従い、安全な作業を行ってください。

安全上の注意事項

⚠ 警告

取り扱い方法や安全注意事項をよく理解してから機械を使用する！



この機械は鋭利な刃物で芝を刈る機械ですので使い方を誤ると大変危険です。構造をよくご理解の上でご使用ください。この機械には幼児やペットを近づけないでください。また、子供に使用させないでください。

⚠ 警告

安全のための衣服について！



安全のため、作業に適した保護器具、眼鏡、靴、手袋などを着用し、必ず長ズボンで作業を行ってください。機械に巻き込まれたり、刃物に当たった小石類が飛散し、思わぬケガをするおそれがあります。

⚠ 警告

回転刃に触れる場合は必ずスイッチを切って電源プラグを抜き、手袋を着用する！



刃先は非常に鋭利で、不意にスイッチが入って回転すると大変危険です。取り扱い時は必ず手袋を着用し、ケガをしないように注意してください。

⚠ 警告

必ず集草箱を取り付けて作業する！



集草箱を取り付けずに作業をすると、小石類や刈った芝が飛散し、思わぬケガをするおそれがあります。また刃物が回転している間は、排出口の近くは小石類の飛散のおそれがありますので手や顔を近づけないでください。

⚠ 警告

レバーを戻した後も回転刃に注意する！



スイッチレバーを戻した後も、回転刃はしばらく回転しています。機械の持ち運びや集草箱の脱着、点検、お手入れは、必ず回転刃が止まっていることを確認し、電源プラグを抜いてから行ってください。

⚠ 警告

誤ってこの機械を落としたり、ぶつけたときは異常が無いか点検をする！



機体などに破損や亀裂、変形などが無い点検してください。それらを修復しないまま作業すると、思わぬケガをしたり、機械故障の原因となります。

⚠ 警告

ご使用前に刃物に異常がないか点検する！



刃物にひび、欠けなどの異常があった場合は、お買上げの販売店または弊社に修理を依頼してください。そのまま使用しますと、切れ味が悪くなるばかりでなく、思わぬケガをするおそれがあります。

⚠ 警告

屋外使用に適した延長コードを使用する！



この機械をご使用の際は、必ず付属の延長コード（10m）を使用してください。指定以外のコードを使うと感電、ショート、発火のおそれがあります。

⚠ 警告

この機械の修理をするときは修理技術者以外の人を行わない！



修理の知識や技術の無い人が修理しますと、事故や故障またはケガの原因になります。必ずお買い求めの販売店または弊社営業所に依頼してください。

⚠ 警告

使用電源はAC100V（50/60Hz）を使用する！



AC100V を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、故障やケガをする原因になります。

⚠ 警告

感電に注意する！



ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。雨中で使用しないでください。
水洗いをしたり、雨ざらしにはしないでください。

⚠ 警告

ご使用中、コードを切断しないように注意する！



万一コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに使用を止め、電源プラグを抜いてください。感電するおそれがあります。

⚠ 警告

機械を使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く！



絶縁劣化による感電、漏電、火災の原因になります。
また次のような場合も電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・ 運搬するとき。
- ・ 点検や整備をするとき。
- ・ 部品を交換するとき。
- ・ その他、危険が予想される場合

⚠ 警告

可燃性の液体やガスのある場所では使用しない！



思わぬ事故を起こし、本機の破損またはケガをするおそれがあります。

⚠ 注意

ご使用前に異常が無いか点検する！



- ・ ボルト、ナット類にゆるみが無いか点検してください。
- ・ カバー、集草箱はきちんと取り付けられているか点検してください。
- ・ 異常音、変形、破損などがある場合は、必ず修理してから使用してください。

⚠ 注意

芝生内の障害物を取り除く！



芝生内に小石、木片、金属片などがありますと、刃先を傷めます。
ご使用前には注意して取り除いてください。

⚠ 注意

異物をかみ込んだときはすぐにスイッチレバーを戻し、電源プラグを抜く！



異物をかみ込んだまま作業を続けると故障の原因になります。噛込んだ異物は取り除き、刃物に異常が無いか点検してから作業を再開してください。

⚠ 注意

機械の改造はしない！



- ・ この機械は該当する安全規格に適合しています。改造はしないでください。
- ・ モーターカバー内部にある絶縁板、キャップおよびブッシュは感電を防ぐためのものです。絶対に取り外さないでください。
- ・ 機械の手入れに必要な部品は安全確保のために、純正部品をご使用ください。

製品概要

1. 仕様

■仕様表



この機械は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。



型式			LM12MH
寸法	全長	グラスキャッチャー有	114 cm
	全幅		42 cm
	全高	ハンドル	89 cm
質量	本体	グラスキャッチャー有	21.5 kg
		グラスキャッチャー	0.5 kg
作業幅（刈幅）			30 cm
作業範囲（刈高）			5.0 - 30.0 mm（6段階）
リール刃数			6 枚
駆動方式	走行	メカ方式	
能率			350 ~ 420 m ² /h（約100 ~ 130 坪/h）
モーター	種類	AC モーター	
	電圧 / 消費電力	交流 100V（50/60Hz）/270W	
コード			10m



勾配の急な斜面では特に注意して使用する！



不安定な場所に放置しますと、倒れるおそれがあります。
また、確実にこの機械を保持していないと機械が振れ、思わぬケガをするおそれがあります。



コードを乱暴に扱わない！



- ・コード部を引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- ・コードを熱、油の近くや角の尖った場所に近づけないでください。
- ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、新しいものと交換してください。



機械を他人に貸すときは取り扱い方法を説明する！



機械を他人に貸すときは取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取り扱い要領をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前によく読むように指導してください。

廃棄

リサイクルおよび廃棄処分

リサイクルについて

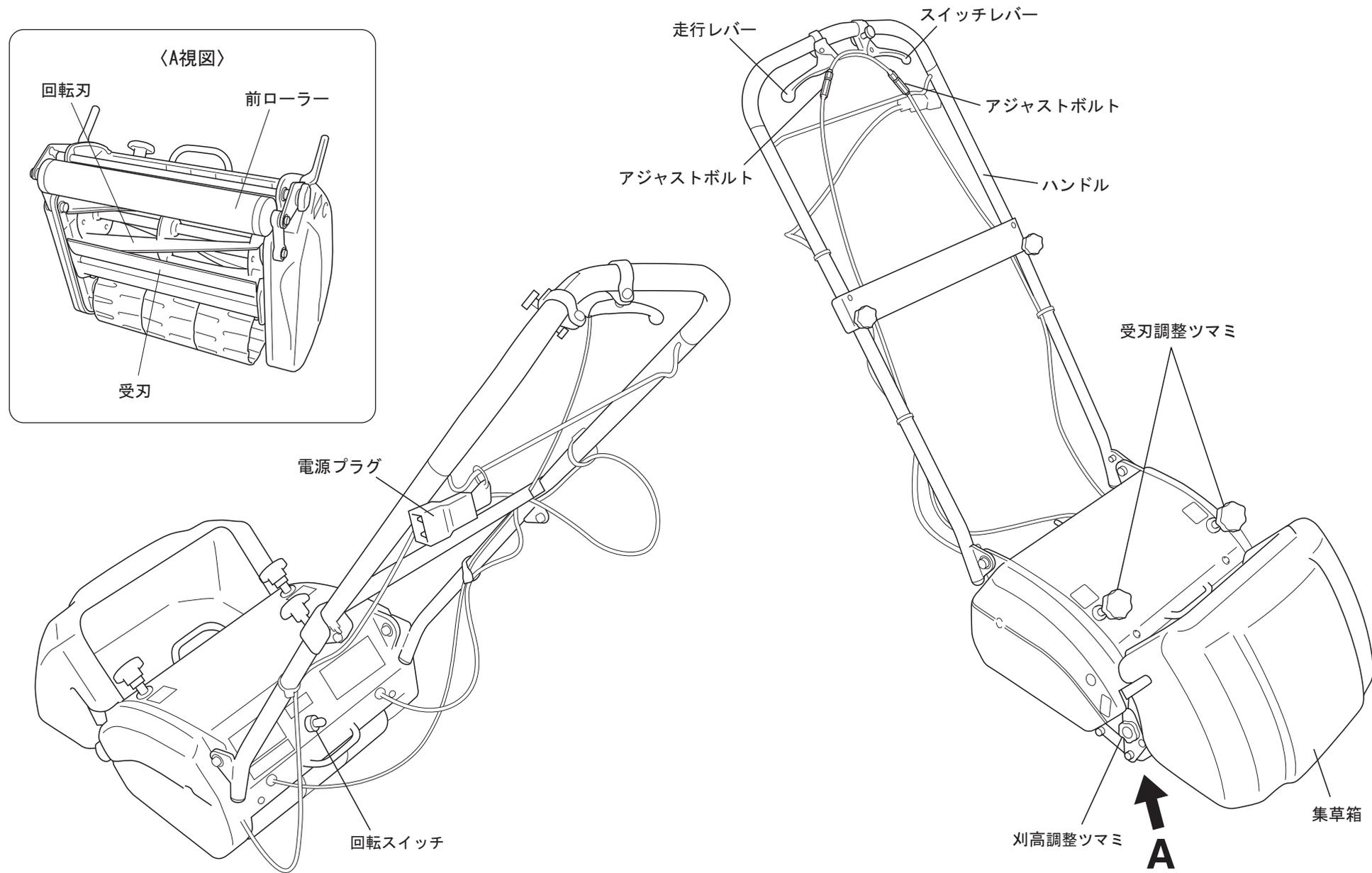
バッテリーなどは環境保護および資源の有効活用のためにリサイクルされることを推奨します。また、地域によっては法律により義務付けられています。

廃棄処分について

整備、修理などの作業で出た廃棄物については、地域の法律に従って適切に処分してください。

（例：廃油、不凍液、ゴム製品、配線など）

2. 各部の名称

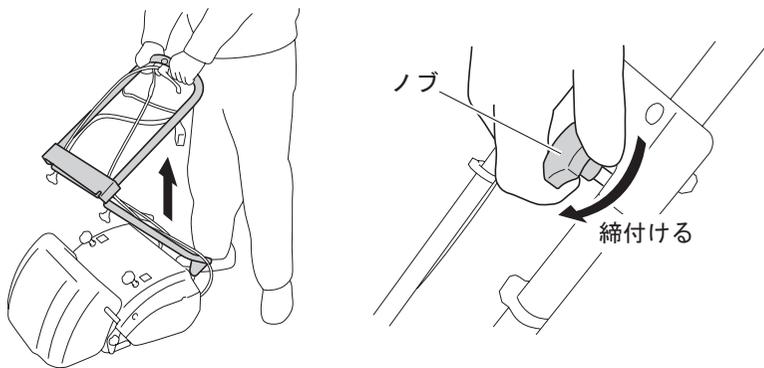


取り扱い説明

5. 使用前の準備

5-1 ハンドルの固定

- 1) ハンドルを伸ばしてください。
- 2) ノブを締め付けて、ハンドルを固定してください。



6. 使用前の点検

機械の性能を引き出し、長くご使用いただくために、必ず使用前の点検をしてください。

6-1 刃物の点検

注意 電源プラグをコンセントから抜いた状態にしてください。



注意 回転刃に手や指が触れるとケガをするおそれがあります。必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。



刃物の点検をして、必要に応じて刃合わせ調整、バックラッピングをしてください。研磨、交換は、お買上げの販売店または弊社に依頼してください。

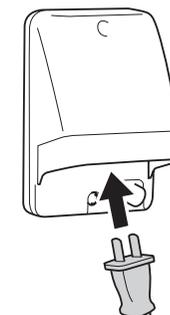
- ・刃物にひび、欠け等の異常が無いか確認してください。
- ・回転刃の刃先が丸みを帯びて切れにくくなっていないか確認してください。

6-2 作動の点検

- 1) 機械の電源プラグを延長コードに差し込んでください。



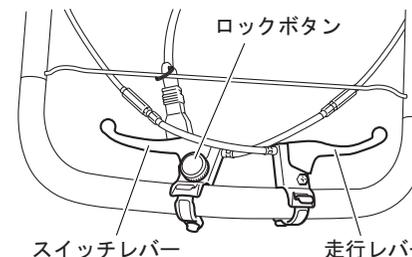
- 2) 延長コードをコンセントに差し込んでください。
電源は、AC100V (50/60 Hz) です。



- 3) 回転スイッチを「刈り込み」側に倒してください。



- 4) ロックボタンを押しながら、スイッチレバーを握り、回転刃を回します。回転刃がスムーズに回るか確認してください。スイッチレバーから手を離すと、回転刃が止まります。



- 5) スイッチレバーを握っているときに、走行レバーを握ると機械が自走します。機械が正常に自走するか確認してください。走行レバーから手を放すと、機械の走行が停止します。

7. 使用前の調整

7-1 刃合わせ調整

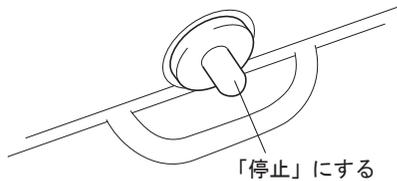
重要 出荷時は刃合わせを最良の状態にしてありますが、輸送時などのショックにより、刃合わせを必要とする場合もあります。ご使用前に刃合わせの状態を確認してください。

刃合わせ（刃物の調整）は、2枚重ねの新聞紙を回転刃と受刃で挟み、回転刃を手でゆっくり回したときに新聞紙が2枚ともきれいに切れるように受刃調整ツマミを回します。（受刃を微調整する）

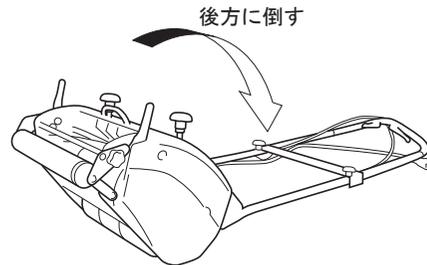
注意 回転スイッチが「停止」で、電源プラグが抜いてあることを確認してください。



注意 機械が動かないように、平らな安定した場所で作業してください。



- 1) 機械から集草箱を取り外してください。
- 2) 機械を後ろ方向へ静かに倒してください。



注意



回転刃に手や指が触れるとケガをするおそれがあります。必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。ただし、回転刃を回すときに手袋などが巻き込まれると、手や指を切るおそれがありますので、十分注意してください。

注意

刃合わせをしているときに機械に人やペットなどが触れて機械が動くおそれがありますので、周囲に気を配って作業してください。

重要

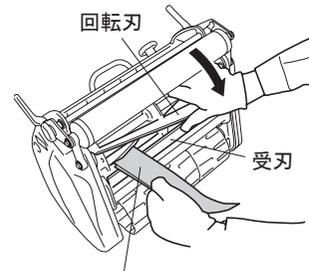
回転刃の左部・中央部・右部の全部分で、新聞紙がきれいに切れるまで左右のツマミを微調整してください。

重要

回転刃と受刃はできるだけ軽く合わせることで切れ味を長く維持し、刃物を長持ちさせるコツです。

- 3) 刃合わせは、必ず左部・中央部・右部の3か所で確認してください。用意した新聞紙を適当な大きさにカット（短冊形）し、2枚を重ね合わせます。回転刃を手で回して2枚重ねの新聞紙を切って、刃物の各部（左部・中央部・右部）の刃合わせ状態を確認します。

〈刃の左部〉



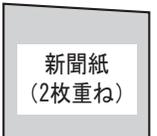
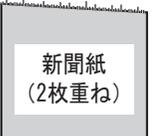
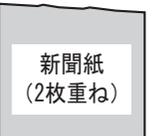
新聞紙（2枚重ね）

〈刃の中央部〉



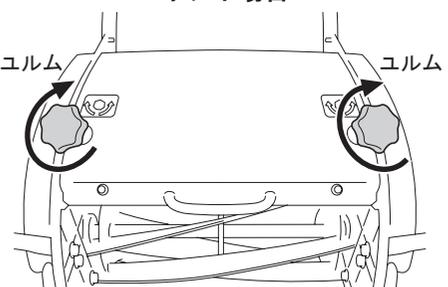
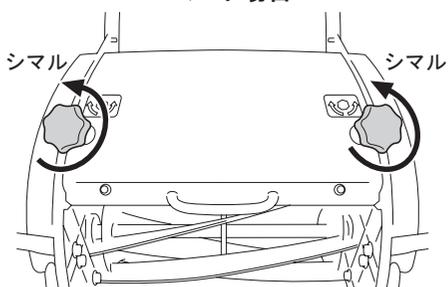
〈刃の右部〉



切断後の新聞紙の状態と症状	○	×	×
	 新聞紙 (2枚重ね)	 新聞紙 (2枚重ね)	 新聞紙 (2枚重ね)
	<ul style="list-style-type: none"> 新聞紙がスパッときれいに切れた 	<ul style="list-style-type: none"> 新聞紙が折れて切れない 新聞紙は切れたが、切った面が繊維が毛羽立ったような状態になる 	<ul style="list-style-type: none"> 刃合わせがキツくて新聞紙が切りにくい 力を入れて回転刃を回さないと新聞紙が切れない 新聞紙を切ろうとしても回転刃が重くて動かない
刃合わせの状態	良い	ユルイ	キツイ

重要 刃合わせがキツイとモーター焼損の原因や、回転刃と受刃が強く当たるため刃物が傷みますので注意してください。

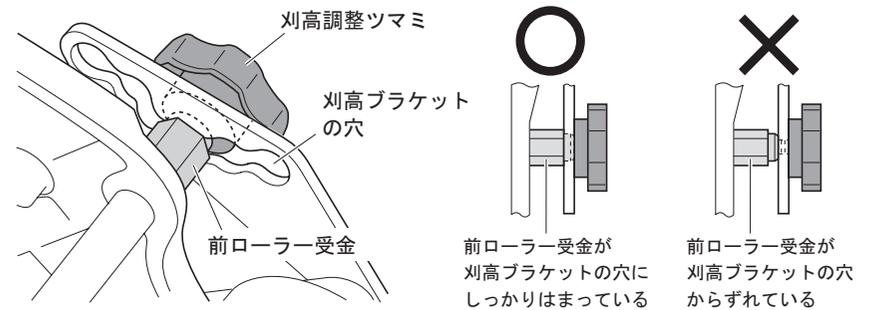
4) 刃合わせの確認後、刃合わせが「キツイ」または「ユルイ」場合は、次の要領で調整を行ってください。

キツイ場合 	ユルイ場合 
受刃調整ツマミを「ユルム」の方向に少量ずつ回しながら、全面で新聞紙がきれいに切れるまで調整してください。	受刃調整ツマミを「シマル」の方向に少量ずつ回しながら、全面で新聞紙がきれいに切れるまで調整してください。

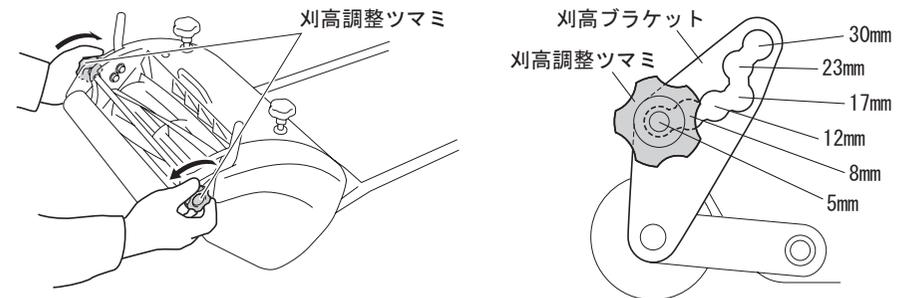
7-2 刈高調整

重要 長い芝生を刈る場合は、一度に長く刈らずに数回に分けて徐々に刈高を低くしてください。

重要 刈高ブラケットは左右同じ位置に設定し、刈り込み作業前に再度確認してください。
 刈高ブラケットの穴位置がずれたままツマミを締めると、刈高が左右そろわないばかりか、部品を傷める原因となりますので注意してください。



刈りたい芝生の長さにより、お好みの刈高に設定してください。
 刈高を設定するには、機械の両端にある刈高調整ツマミを同時に反時計方向に回して緩め、刈高ブラケットを設定したい刈高の穴位置へ移動してツマミを締付けてください。



8. 移動・運搬

注意 電源プラグをコンセントから抜いた状態にしてください。



注意 ハンドルが他のものに当たり危険なので、ハンドルを伸ばしたまま機械を持ち上げないでください。

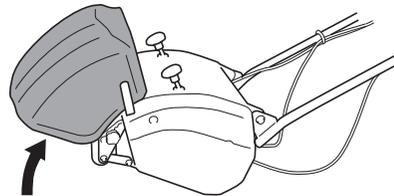


重要 刃物を傷めないように注意してください。



8-1 手押し移動

ハンドルを伸ばしたまま移動する場合は、前ローラーを地面から上げて移動してください。

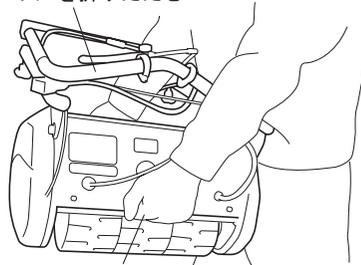


前方を上げる

8-2 持ち上げ運搬

1) 機械を持ち上げて運ぶ場合は、回転刃の保護と床を傷つけないため、刈高を30mmにしてください。

ハンドルを折りたたむ



取手を持つ（両手）

2) ハンドルを折りたたみ、両手でそれぞれの取手を持って移動してください。

9. 刈り込み

重要 芝生内に小石、木片、金属片などがあると、刃物を傷めます。刈り込み前には必ず取り除いてください。

重要 作業中は集草箱内の刈り芝の量に注意し、いっぱいになる前に刈り芝を捨ててください。刈り芝がこぼれ、刈り跡がきたなくなります。

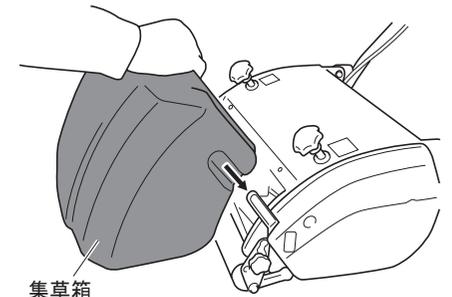
刈り込み方向を変えて重ね刈りをすれば、きれいに刈ることができます。また、一度刈った場所に刃幅の1/3を重ねて刈ると、刈り残しやムラがなくきれいに刈ることができます。

9-1 刈り込み操作

注意 集草箱は必ず取り付けて作業してください。小石や刈り芝が飛散して、思わぬケガをするおそれがあります。



- 1) 集草箱を機械に取り付けてください。
- 2) 電源コードのプラグをコンセントに差し込む前に、以下のことを確認してください。
 - ・刃物の状態が良好なこと。
 - ・刈高の設定が終わっていること。
 - ・集草箱が機械に取り付けられていること。



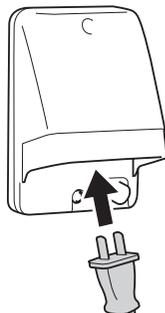
警告 作業中は、延長コードが刈り込み圏内に入らないように注意してください。延長コードを切断して感電するおそれがあります。



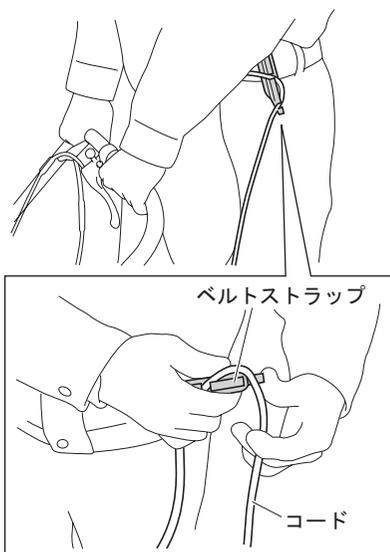
- 3) 機械の電源プラグを延長コードに接続してください。



- 4) 延長コードをコンセントに差し込んでください。
電源は AC100V (50/60 Hz) です。



参考：付属のベルトストラップで手元からのコードをベルトにかけてください。コードを踏みにくく、作業しやすくなります。



警告

ロックボタンは安全のためのものです。
取り外したり改造したりしないでください。



警告

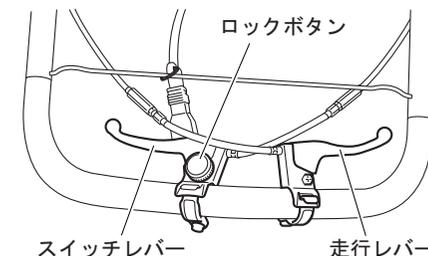
スイッチレバーや走行レバーを握ったままで固定（ひもで縛るなど）するなどの改造をしないでください。
事故や故障またはケガの原因になります。



- 5) 回転スイッチを「刈り込み」側に倒してください。



- 6) ロックボタンを押しながら、スイッチレバーを握ると回転刃が回ります。レバーから手を離すと回転刃が止まります。



- 7) スイッチレバーを握りながら、走行レバーを握ると機械が自走し始めます。

10. お手入れ

いつまでも最良の切れ味を保つために、使用後はきれいに掃除をしてください。

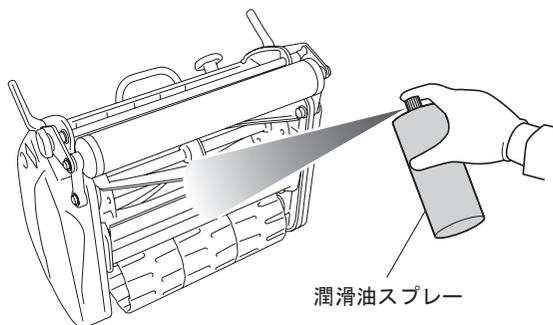
重要

機械左右のカバー内部のベルトには絶対に注油しないでください。ベルトが劣化します。

重要

前ローラーのブッシュには絶対に注油しないでください。ブッシュが劣化します。

刃物や可動部に潤滑スプレーなどを吹きかけて注油してください。



11. 保管

機械は雨ざらしになるような場所は避け、必ず屋内に保管してください。

以下の条件に該当する場所には保管しないでください。

- ・高温になる場所
- ・子供の手が届く場所、簡単に持ち出せる場所
- ・湿気が多い場所、湿度や温度の急変する場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・揮発性物質の置いてある場所

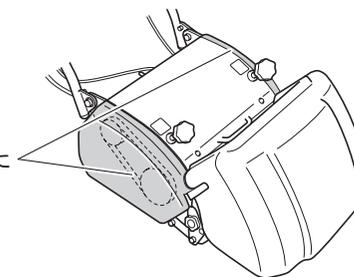
長期保管をする場合は刃物や可動部に潤滑スプレーなどを吹きかけて注油してください。

重要

左右カバー内部のベルトには絶対に注油しないでください。故障の原因となります。



※カバー内のベルトは絶対に注油しないでください。



メンテナンス

12. メンテナンス上の注意

▲ 注意 実施するメンテナンスを熟知してから行ってください。

重要 メンテナンスを行う際に必要な工具は、目的にあったものを使用してください。

重要 常に安全に、最高の性能でお使い頂くために、交換部品やアクセサリは BARONESS 純正部品をお求めください。
純正部品以外の部品をご使用になった場合、製品保証を受けられなくなる場合がありますので、ご注意ください。

13. メンテナンスの方法

13-1 バックラッピング（簡易研磨）

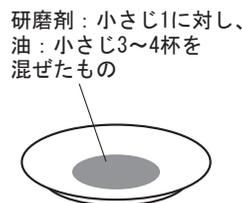
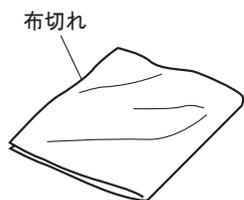
刃合わせ調整をしても切れ味が悪い場合はバックラッピング（簡易研磨）が必要です。以下の方法でバックラッピングをしてください。

▲ 警告 回転刃に手や指が触れるとケガをするおそれがあります。必ず手袋を着用し、取り扱いには十分に注意してください。ただし、リールカッターを回すときに手袋などが巻き込まれると、手や指を切るおそれがありますので、十分注意してください。

▲ 注意 必ず回転スイッチを「停止」にして電源プラグを抜いてください。

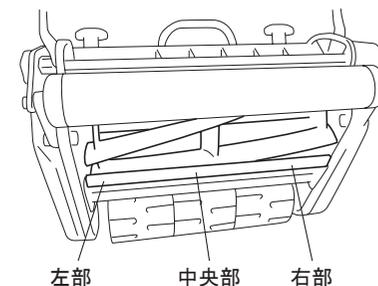
▲ 注意 機械が動かないように平らな安定した場所で作業してください。

1) 次のものを準備します。



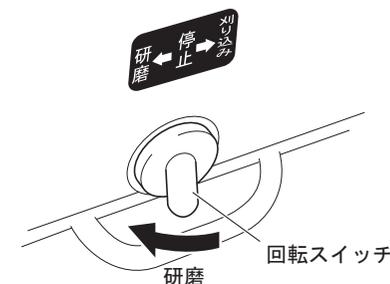
研磨剤：小さじ1に対し、
油：小さじ3~4杯を
混ぜたもの
短冊形に切った
新聞紙

- 2) 機械を後ろ方向へ静かに倒します。
- 3) 刃合わせ調整をします。
- 4) 回転刃と受刃の左部・中央部・右部の3か所で刃合わせを確認します。
新聞紙の切れ方（切れる、切れない）をよく見て確認してください。
【例】A：左右切れて、中央部の切れが悪い。
B：左右切れるようにすると中央部の刃合わせがきつい。



- 5) 4) で確認した新聞紙の良く切れる部分に、研磨剤をブラシで塗ります。
このとき新聞紙が切れない場所は刃物が減っているところですので研磨剤を塗らないでください。
【例】A：左右切れて、中央部の切れが悪い場合は左右に研磨剤を塗ります。
B：左右切れるようにすると中央部の刃合わせがきつくなる場合は中央部に研磨剤を塗ります。

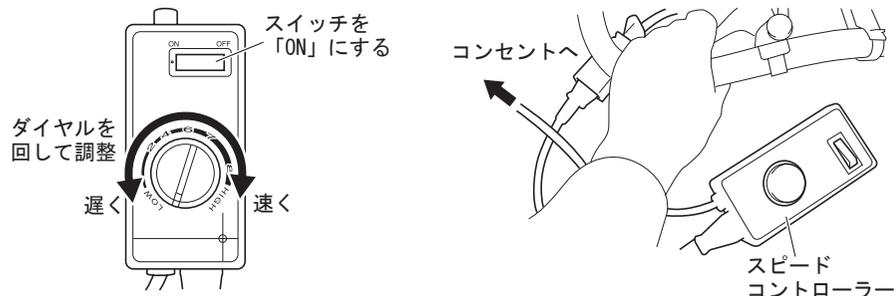
- 6) 電源コードのプラグをコンセントへ差し込みます。
- 7) 回転スイッチを「研磨」側に倒します。
スイッチレバーを握り、回転刃を逆転させてください。



- 8) しばらく逆回転させておき、接触音がしなくなったら回転スイッチを「停止」にし、電源プラグを抜きます。
- 9) 回転刃と受刃に付着した研磨剤を布切れでふき取ります。
- 10) 回転刃を手で回して新聞紙の試し切りを行い、刃物全体の切れ味を確認します。

11) 5) ~ 10) の作業を繰り返しおこない、回転刃と受刃がムラなく全面でかみ合うようになったら研磨の終了です。研磨剤を良くふき取ってください。

参考：別売のスピードコントローラーをコンセントと延長コードの間に取り付けることにより回転刃の回転を無段階で調整できます。回転を遅くすることによりこまやかな研磨ができます。



13-2 モーターカバー内の清掃

重要 刈り芝や埃などが堆積した状態（内部の配線が見えない程度）でご使用になると故障の原因になります。

この機械はモーターカバー内に刈り芝や埃などが入りにくいような設計をしておりますが、使用場所や使用頻度によりそれらが次第に堆積する可能性があります。使用后1年経過したらモーターカバーを外し、中にたまった刈り芝や埃などを掃除してください。その後は、たまった量と使用状況などにより間隔を決めて清掃してください。

1) 電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

2) 刃合わせ調整用のつまみ、ナットを取り外します。

3) ナットをスパナで固定しつまみを反時計まわりに回します。
このときスパナ（ナット）を回しますと刃合わせが大きく変わり、刃物を傷める可能性があります。



しっかりと固定し、つまみだけを回すようにしてください。

4) カバーを止めている4本のねじをドライバーで外します。

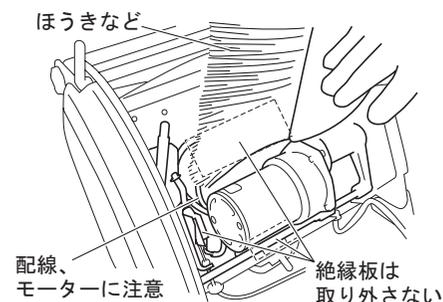
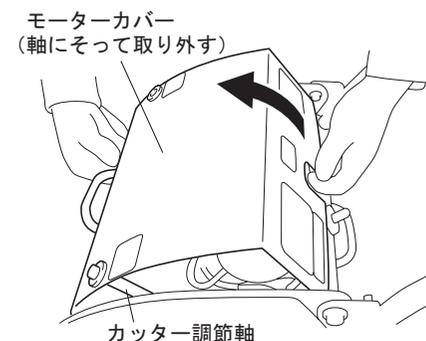
5) 後方を持ち上げながらカッター調節軸にそって斜め前側に取り外してください。

6) 機械を後方に倒し、ほうきなどで中にたまった刈り芝や埃などを掃き出してください。このときモーター側面の穴に刈り芝や埃などを入れないよう、また配線を傷つけないように注意してください。

7) カバーを取り付け、ねじ、調整用のつまみ、ナットを取り付けてください。

8) ナットは軸の奥まで手で入れ、スパナで支えてください。このときスパナ（ナット）は回さないでください。

9) つまみを時計まわりに回し、ナットに当たるまで手で強めに締め付けてください。締め付けが弱いと刃合わせ調整のときにつまみが緩みます。



14. 故障と対処

注意 この機械の点検、補修、調整や部品の交換をする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態にしてください。

注意 刃先は非常に鋭利なため大変危険です。取り扱い時は必ず手袋を着用し、ケガをしないように注意してください。

注意 機械の調子が悪いときは無理にご使用にならず、早めに対処してください。そのままご使用になりますと、故障やケガの原因となります。

重要 以下に記載された処置で直らない場合は、必ずお買い求めの販売店または弊社に修理を依頼してください。

モーターが回らない

原因：回転スイッチが「停止」になっている → 対処：回転スイッチを「刈り込み」側に入れる

原因：断線 → 対処：コードを交換する

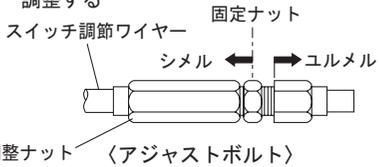
原因：回転スイッチの故障 → 対処：回転スイッチを交換する

原因：モーターの故障 → 対処：販売店または弊社に相談する

スイッチレバーを握っても回転刃が回らない

原因：回転スイッチが「停止」になっている → 対処：回転スイッチを「刈り込み」側に入れる

原因：ワイヤーの調整不良（ハンドルを折りたたんだり伸ばしたときにワイヤーの位置が変わってスイッチの入切の位置がズれる） → 対処：スイッチ調節ワイヤーについているアジャストボルトでスイッチの入切の位置を調整する



① 固定ナットを緩める
② 調整ナットを「シメル」側に回す

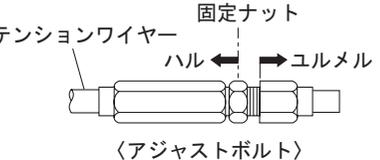
※ スイッチレバーを握ったら回転刃が回転し、レバーから手を離したら回転が止まるように調整する（調整後は固定ナットでロックしてください）

原因：回転スイッチの故障 → 対処：回転スイッチを交換する

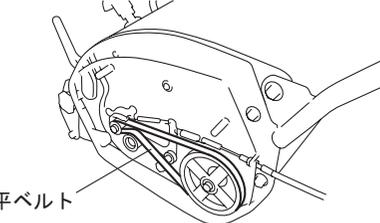
原因：モーターの故障 → 対処：販売店または弊社にご相談ください

走行レバーを引いても前進しない または前進してもすぐ止まる

原因：平ベルトの張り具合が悪い → 対処：テンションワイヤーについているアジャストボルトで平ベルトの張りを調整する



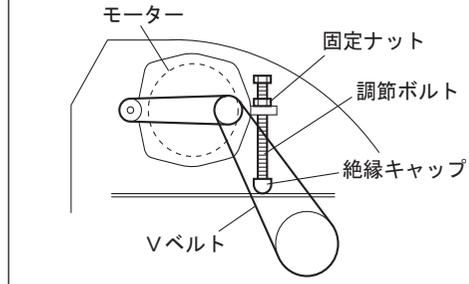
※指1本で軽く引くだけで前進し、放せば停止するように調整する



回転刃がスムーズに回転しない

原因：Vベルトが緩んでいる

対処：モーターカバーと右カバーを外し、調節ボルトを回してベルトを張る



きれいに刈れない

原因：刃物のかみ合せにすき間がある

対処：刃合わせ調整を行う

原因：刃先が丸くなっている

対処：バックラッピング（簡易研磨）を行う

原因：刃物が欠けている、または変形している

対処：販売店または弊社へ研磨を依頼する、または新品と交換する

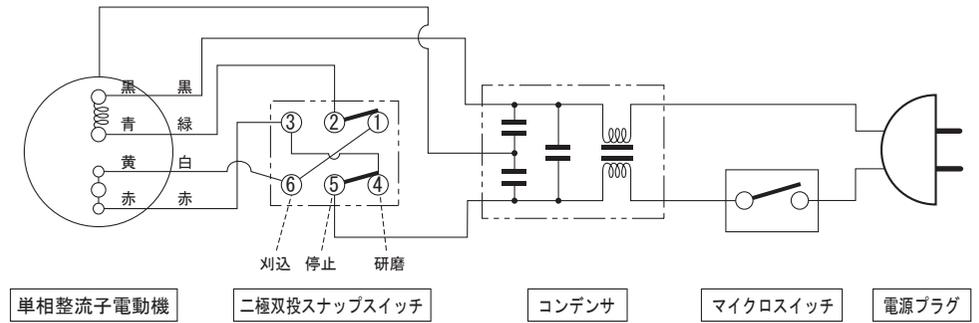
原因：刈り込み方向が毎回同じである

対処：刈り込み方向を変える

原因：回転刃が逆転している

対処：回転スイッチを「刈り込み」側に入れる

15. 電気配線図



パロネス芝刈機

自走式モーターモア

LM12MH

パーツカタログ

(部品注文について)

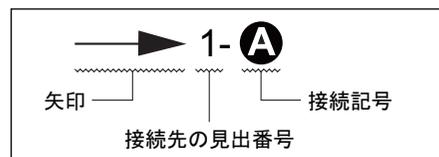
部品注文の際は誤送の原因ともなりますので、必ずコード番号・部品名称でご注文ください。

(例)	コード番号	部品名称	数量
	K0200100002	10Sワッシャー	8

<接続先がページをまたぐ場合の表記方法>

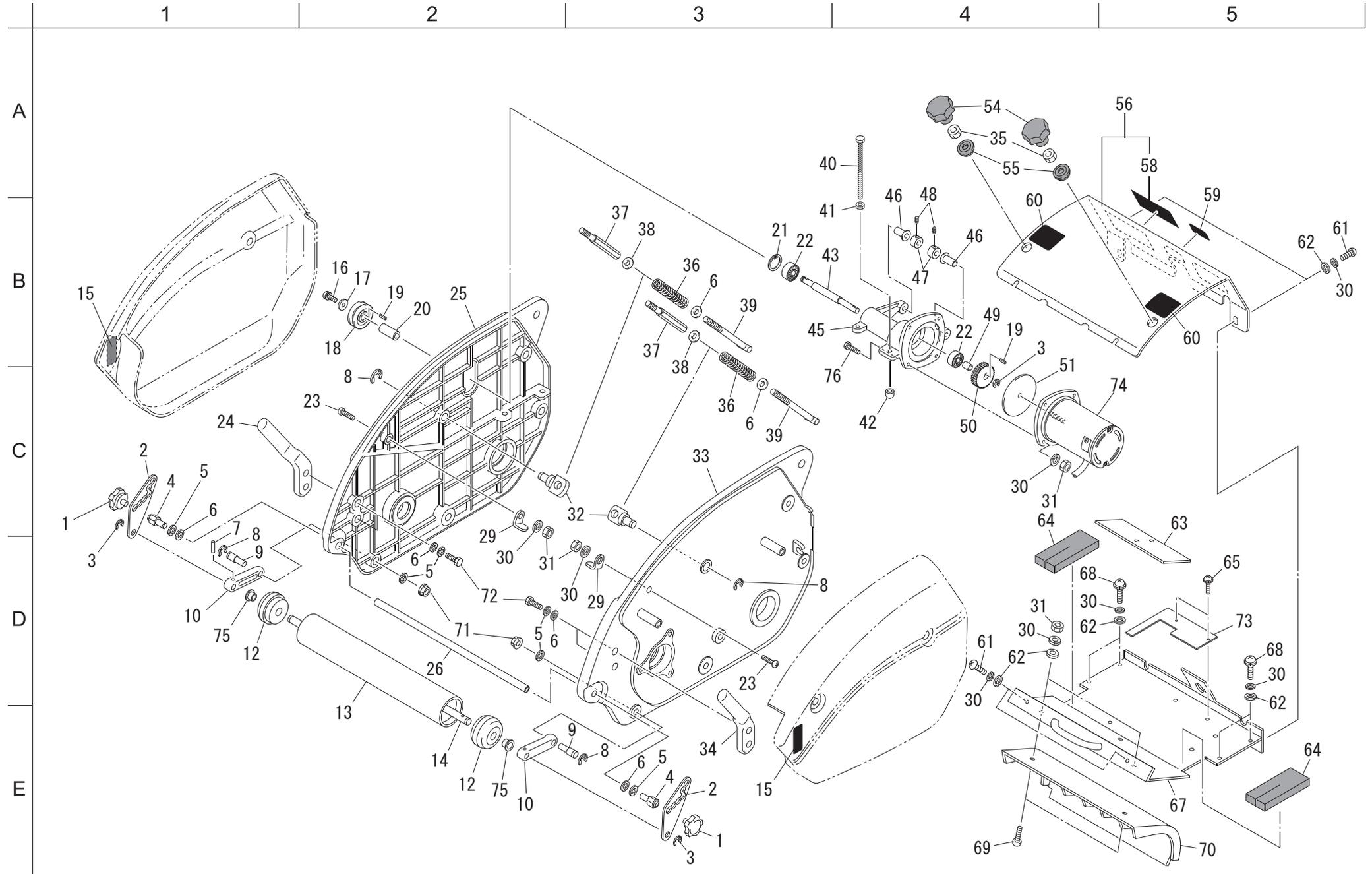
(表記例と見方)

部品の接続先がページをまたいでしまう場合は、以下の記号で表記しています。



- 1- **A** : 見出番号「1」のイラスト中にある **A** へ接続します
- 2- **B** : 見出番号「2」のイラスト中にある **B** へ接続します

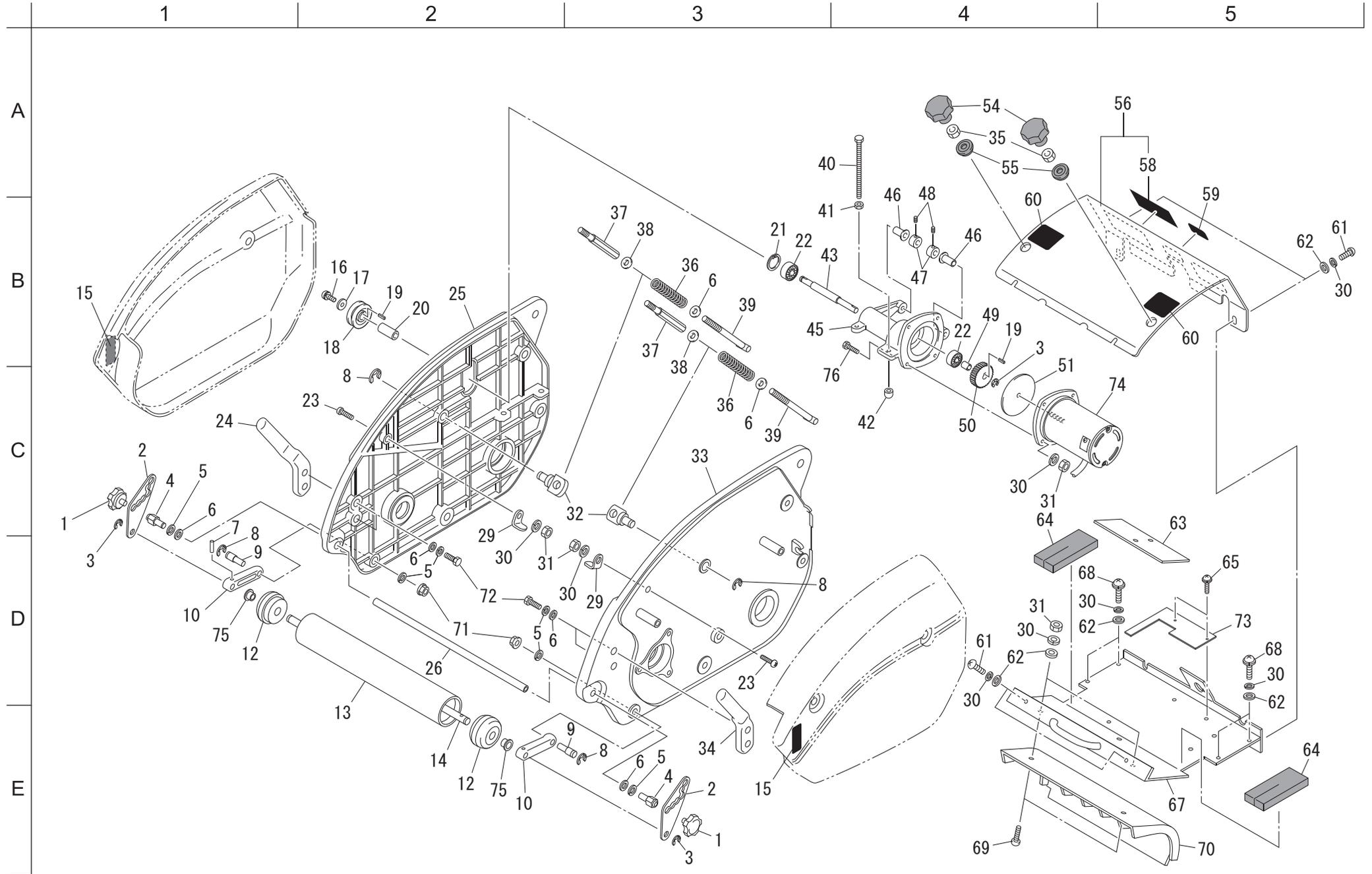
1. フレーム・前ローラー・減速部



カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番
1-1	K1320000170	M6 付ツマミ 3510	2		
1-2	K5131002262	刈高ブラケット	2		
1-3	K0400008002	ストップリング E8	3		
1-4	K6084000152	前ローラー受金	2		
1-5	K0200080002	8S ワッシャー	8		
1-6	K5000080002	8 ワッシャー	8		
1-7	K0320040201	4 スプリングピン 20	1		
1-8	K0400009002	ストップリング E9	4		
1-9	K6123000092	ローラーアイドル軸	2		
1-10	K6804000030	ローラー受け金	2		
1-11					
1-12	K6202000500	ローラーハウジング	2		
1-13	K6226000110	パイプ	1		
1-14	K6142000032	前ローラー軸	1		
1-15	K4204000090	刈り高ラベル	2		
1-16	K0044040102	4 +丸小ねじ 10SW	1		
1-17	K5011204162	1.2SPCC 座金 416	1		
1-18	K2400000010	M1V プーリー 1044	1		
1-19	K0520303100	3 片丸キー 3.510	2		
1-20	LM12MF-0108Z2	伝導プーリーパイプ	1		
1-21	K0402026001	ストップリング R26	1		
1-22	K0608060000	ベアリング 60002RS	2		
1-23	K0042050252	5 +丸小ねじ 25	2		
1-24	K6809000290	取付金右	1		
1-25	LM12MH-0302ZR	右フレーム	1		
1-26	K6224000032	ステーパーパイプ	1		
1-27					
1-28					
1-29	K5270002432	フレーム押エ金	2		
1-30	K0200050002	5S ワッシャー	12		
1-31	K0100050002	5 ナット	6		
1-32	K7899000652	受刃スプリング受ケ	2		
1-33	LM12MH-0301ZR	左フレーム	1		
1-34	K6809000280	取付金左	1		
1-35	K0100100002	10 ナット	2		

カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番
1-36	K1000000428	3.5 圧縮バネ 17100	2		
1-37	LM12MH-0330Z2	ロッド	2		
1-38	K5011008142	1SPCC 座金 814	2		
1-39	K7147000202	カッター調節軸	2		
1-40	K0000060702	6 ボルト 70	1		
1-41	K0100060002	6 ナット	1		
1-42	LM12MH-0105Z0	絶縁キャップ	1		
1-43	LM12MF-0105Z0	動力取出軸	1		
1-44					
1-45	LM12MH-0101A0	ギヤケース	1		
1-46	LM12MH-0103Z0	絶縁ブッシュ	2		
1-47	LM12MF-0107Z2	モーター支点止金	2		
1-48	K0028060100	6 ステンレスローセット 10	2		
1-49	LM12MF-0104Z0	54 丁ギヤカラー	1		
1-50	LM12MF-0103A0	54 丁ギヤ	1		
1-51	K5010609802	0.6SPCC 座金 980	1		
1-52	K3810000040	シリーズモーター 4012	1		
1-53					
1-54	K1320000240	M10 ノブ	2		
1-55	LM12MH-0415Z0	膜付グロメット C30SG20A	2		
1-56	LM12MH-0340Z0	モーターカバー COMP	1		
1-57					
1-58	K4205001640	警告ラベル	1		
1-59	K4203001240	研磨・刈り込みマーク	1		
1-60	K4209001160	刃合わせラベル	2		
1-61	K0042050082	5 +丸小ねじ 8	4		
1-62	K5000050002	5 ワッシャー	6		
1-63	LM12MH-0326Z0	絶縁板	1		
1-64	LM12MH-0323A0	フィルター	2		
1-65	K0044030102	3 +丸小ねじ 10SW	2		
1-66					
1-67	LM12MH-0311AR	天板	1		
1-68	K0044050122	5 +丸小ねじ 12SW	4		
1-69	K0042050102	5 +丸小ねじ 10	2		
1-70	K716300046R	リールカバー	1		

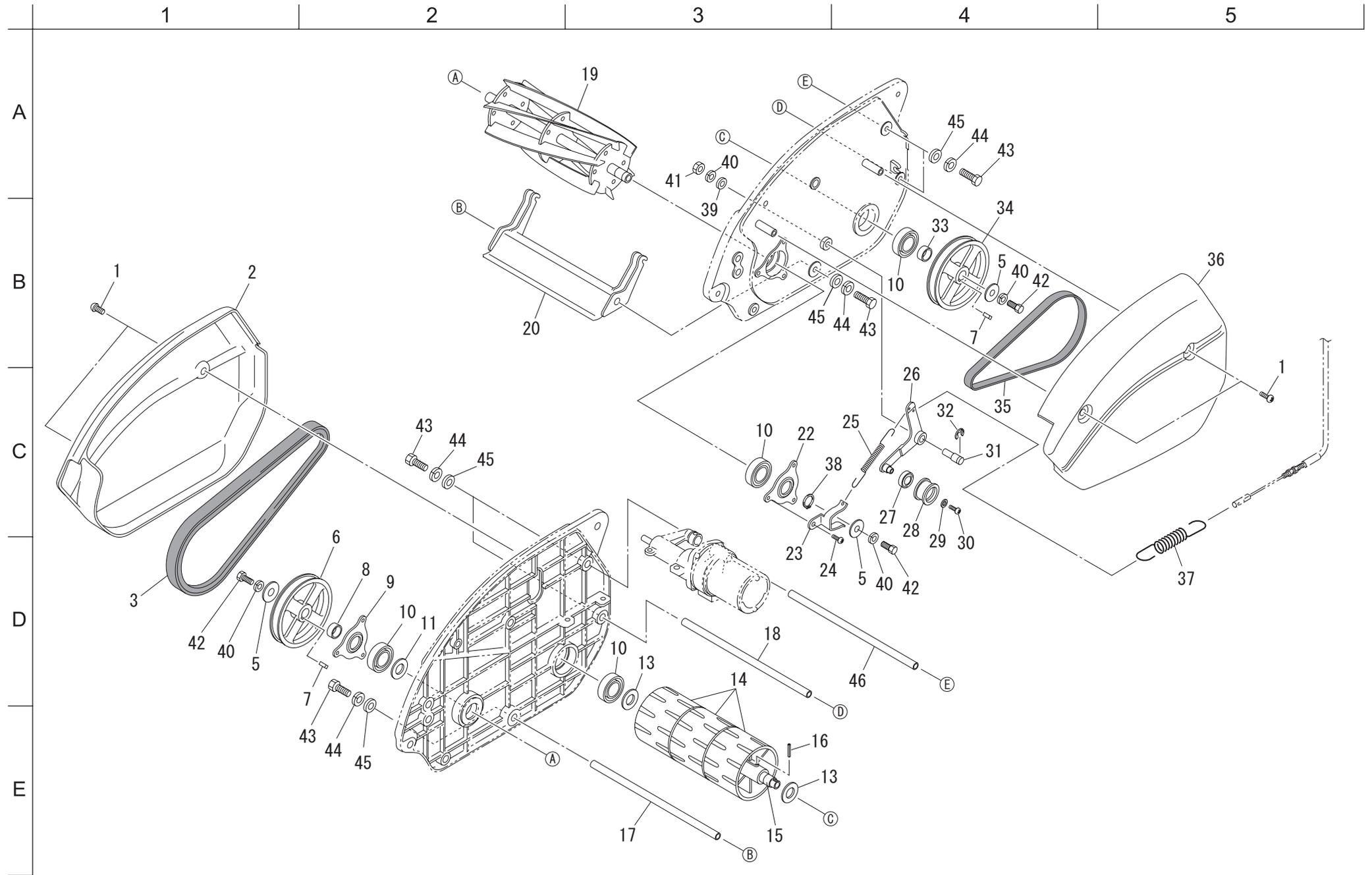
1. フレーム・前ローラー・減速部



カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番
1-71	K0100080002	8 ナット	2		
1-72	K0000080252	8 ボルト 25	4		
1-73	LM12MH-0313B0	絶縁板	1		
1-74	K3810000050	UM-M7 モーター	1		
1-75	K6010000180	10 フランジブッシュ 1218	2		
1-76	K0000050252	5 ボルト 25	4		

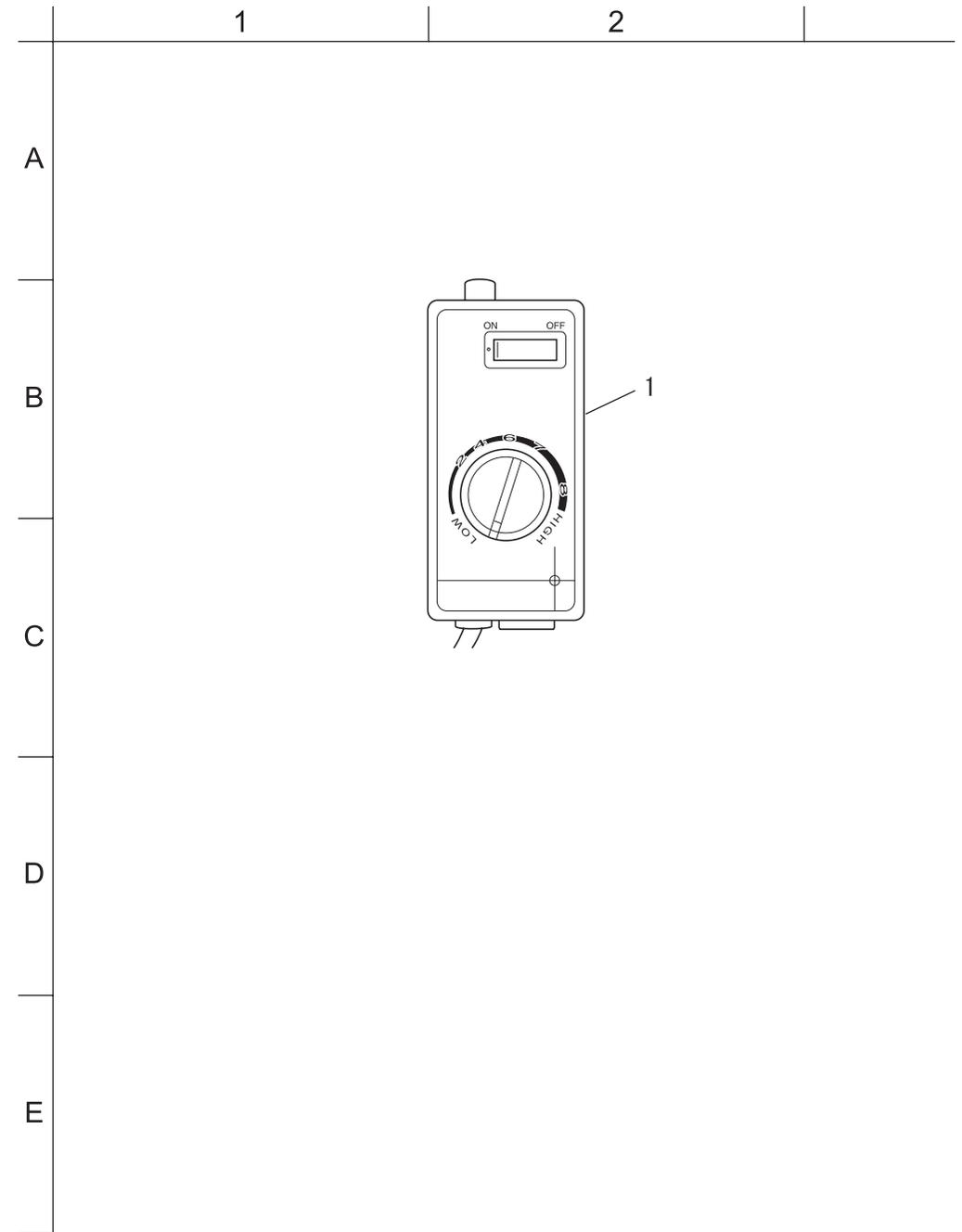
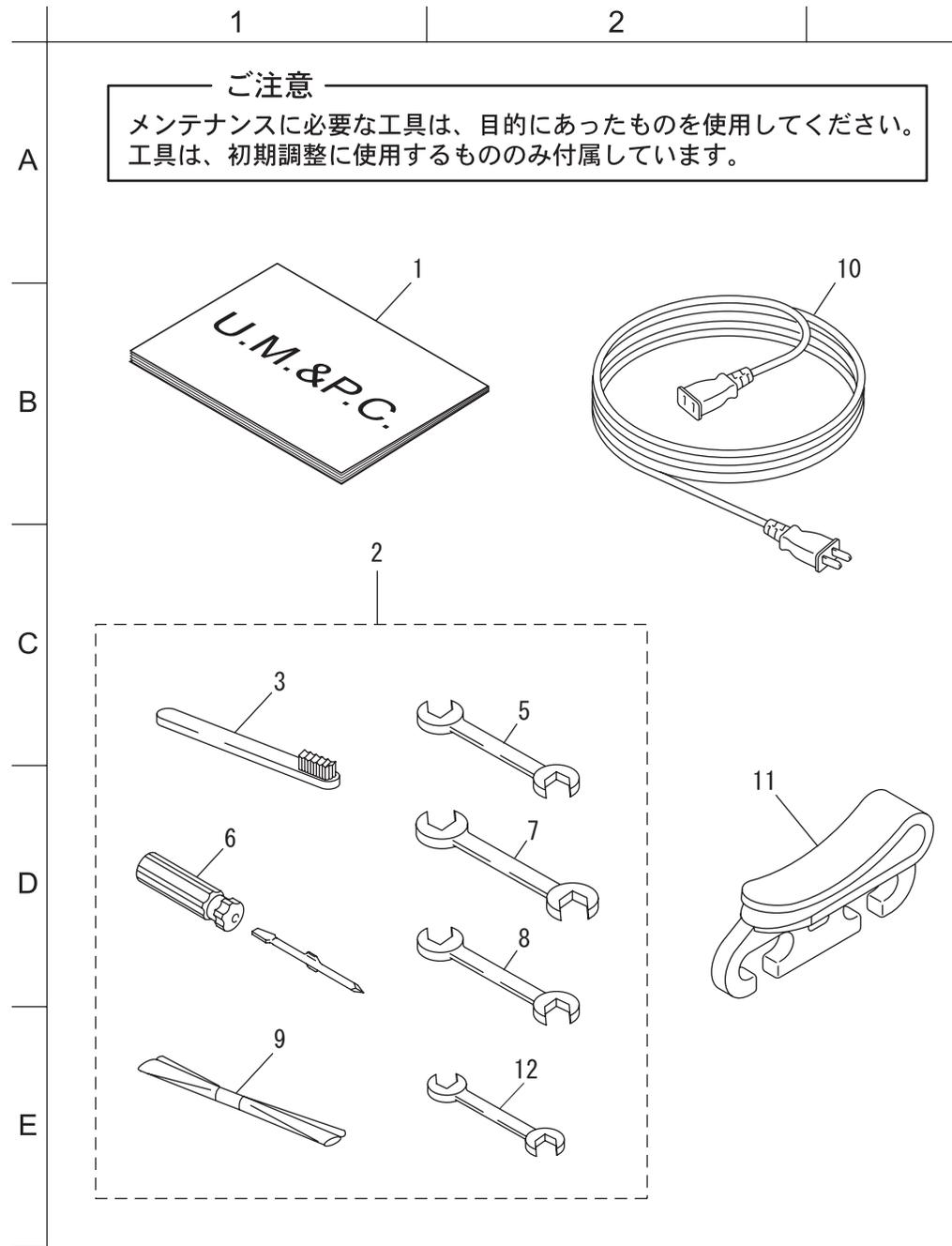
カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番

2. リール・車輪部



4. 付属品部

5. オプション



カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番
4-1	750101-60	LM12MH 取扱説明書&パーツカタログ	1		
4-2	K4809000040	工具セット	1		
4-3	K4803000010	ブラシ小	1		
4-4			1		
4-5	K4810100132	スパナ 10 × 13	1		
4-6	K4820000010	+ドライバー	1		
4-7	K4810130172	スパナ 13 × 17	1		
4-8	K4810100122	スパナ 10 × 12	1		
4-9	K4804000010	# 200 ラッピングパウダー 20	1		
4-10	LM12MH-0501Z0	2P10 メーターコード	1		
4-11	LM12MH-0602Z0	ベルトストラップ	1		
4-12	K4810080102	スパナ 8 × 10	2		

カタログ 番号	コード番号	部 品 名 称	個 数	備 考	適合機番
5-1	LM12MH-0601Z0	スピードコントローラー	1		

BARONESS[®]
Quality on Demand



株式会社 共栄社

〒442-8530
愛知県豊川市美幸町1-26

TEL (0533) 84 - 1221
FAX (0533) 84 - 1220